



※  は市旗です。市全体の話題の場合に表記しています。

 県ちびっこソフトボール大会で男女アベック優勝



3月26日、鹿児島市で開催された第40回県ちびっこソフトボール大会（3/2～16）において、一般の部（195チーム参加）で初優勝した大始良ソフトボールスポーツ少年団と女子の部（12チーム参加）で優勝した肝属女子チームの監督、コーチ、選手など関係者の皆さんが、市役所を表敬訪問しました。



 商店街に人と笑顔があふれる～「パライロフェスティバルかのや2014」～

3月8日・9日、鹿屋中央地区商店街を中心に「パライロフェスティバルかのや2014」が開催されました。これは、商店街の空き店舗のシャッターを開け、かつての賑わいを取り戻そうと、厳選された雑貨屋さんや作り手が集結するマーケットイベントで、約60店舗のお店やブースが軒を並べました。

また、同時開催で「料理研究家の門倉多仁亜トークショー＆サイン会」や「リリー・フランキー×川辺ヒロシ トークライブ」「パライロ音楽祭」など多彩なイベントが行われ、商店街が家族連れなど多くの人であふれかえりました。



 エディオン女子陸上競技部によるランニング教室を初開催

3月23日、鹿屋体育大学陸上競技場でランニング教室が開催され、市内の中・高生やその指導者など約30人が参加しました。

指導にあたったのは、同大学で合宿中のエディオン女子陸上競技部の川越監督をはじめ、コーチや選手など。教室では、参加者が3つのグループに分かれて、早く走るための基本となる正しい足の運び方や、体幹トレーニングなどの専門的な技術指導が行われました。また、実際に参加者の走りを映像で確認しながらのアドバイスなどもあり、参加した子どもたちは的確な指導に真剣に耳を傾けていました。



 V・チャレンジリーグが開催される

3月22日、串良平和アリーナで「V・チャレンジリーグ2013/14」が開催され、4チームによる2試合が行なわれました。

これは、Vリーグ機構の2部に位置づけられているチャレンジリーグの男子の試合で、プレミアリーグへの昇格を目指し、全国各地で繰り広げられている一戦。当日は招待を受けた市内の小学生のほか、市内外から多くの観客や応援団が訪れました。間近で見る強烈なサーブやスパイク、それを受けるレシーブなどに感動しながら、フルセットまでもつれる手に汗握る展開に観客席からは大きな歓声があがっていました。




 串良 富ヶ尾移住「230周年」記念式典を開催

3月23日、富ヶ尾公民館で「富ヶ尾移住230周年記念式典」が開催されました。

これは、天明の大飢饉の影響で甑島から移住してきた205人の祖先を偲び、230年を記念して行われたもの。式典では、「甑島移住史」の著者で9代目の子孫に当たる橋口満氏による講話も行われ、参加者は遠い祖先の移住の経緯に耳を傾けていました。



 鹿屋の魅力満載 食の宝庫かのやバスツアー～

3月21日・22日、日南発鹿屋周遊のバスツアーが開催されました。このツアーは、ホテルジェイズ日南に設置されているアンテナショップ開設一周年記念として特別企画されたもので、鹿屋の逸品を購入した人の中から抽選を行い、当選者を招待したものです。

参加者は、魅力満載の市内観光やカンパチ料理等に舌鼓を打ち、鹿屋の良さを堪能していました。



 異業種でビジネスを語り合う

3月14日、市内のホテルで「農工商連携・6次産業化 事例発表会」と「交流会」が開催されました。これは、生産者と商工業者等が連携して新たなビジネスチャンスを創出する機会をつくろうと開催されたもので、市内外から134人が参加。当日は、(株)キースタッフ代表取締役の鳥巢 研二氏の講演会や交流会も行われ、異業種間交流を深めました。



 登山者の安全を祈る 高隈山の山開き

3月21日、登山シーズンを前に高隈山で山開きが行われました。

当日は晴天に恵まれ、約80人の参加者がテレビ塔下登山口から登頂開始。登山道ではマンサクやツクシヨウジョウバカマといった春を告げる花に目をひかれながら、御岳山頂を目指しました。


約2時間かけて到着した山頂では神事がとり行われ、期間中の安全と無事故を祈願しました。



 串良 柴で堰を作る

3月21日、串良町細山田の川原園井堰で、早期水稻の始まりを告げる「柴の掛け替え」が行われました。串良川を竹で縛った柴束とムシロでふさぎ、水稻用の用水として利用するこの作業は、約100年前から行われており、現在では全国でも珍しいものになっています。当日は、関係者約20人が昨年の柴を今年の柴約150束と掛け替え、柴堰を完成させました。



 鹿屋 笠之原開発資料館の屋根をふき替え

3月9日、下高隈町大堀にある笠之原開発資料館のかやぶき屋根のふき替え作業が行われました。

この資料館の建物は平成2年に下高隈町黒坂から現在の場所に移されたもので、笠之原台地の開発の歴史に関する資料や昭和初期の生活用具などが展示されています。当日は、集落の人などが約10年ぶりの作業に四苦八苦しながらふき替えを行っていました。